

善通寺の建築

WORKSHOP
てくてくワークショップ

2018年11月25日(日)

14:00-15:30(受付は13:30より)

会場：総本山善通寺 遍照閣 2F

定員：120名

講師

多田善昭

多田善昭建築設計事務所 主宰
Yoshiaki Tada

参加費無料

ワークショップご参加登録はこちらから▼
<http://www.zentsuji-tekuteku.jp>



主催 | 善通寺市文化事業推進委員会
運営 | 善通寺五岳山地域活性化プロジェクト

平成30年度文化遺産総合活用推進事業
(地域文化遺産活性化事業)



てくてくワークショップ “善通寺の建築”

総本山善通寺の建築について、寺院やまちの歴史とともに解説する。

東院（伽藍）に建つ金堂と五重塔は、その歴史的価値が高く評価され、平成 24 年に国指定重要文化財に指定された。また西院（誕生院）を含めた境内全体に 25 件の登録有形文化財建造物を有する。寺院の名がそのまま地名となった善通寺市。かつて軍都として栄えた歴史も併せ持っており、建立当時の記憶を今につなぐ建築が数多く残っていることは、大変貴重である。普段見慣れた身近な建築に、改めて注目する機会となれば幸いである。



多田善昭建築設計事務所 主宰

多田善昭 Yoshiaki Tada

昭和 25 年香川県善通寺市生まれ。建築家。昭和 58 年に多田善昭建築設計事務所を設立。県内外の公共施設、個人住宅の設計監理を中心に、建築界の幅広い分野で活動。早稲田大学などで非常勤講師、平成 10 年～ 12 年には日本建築学会四国支部長を務めた。文化財建造物の調査、保存を数多く手がけ、「旧善通寺偕行社保存修理」「総本山善通寺施設・環境整備」「本山寺五重塔解体保存修理」などに携わる。

善通寺てくてく文化遺産プロジェクトとは

真言宗の開祖・弘法大師空海御誕生の地である香川県善通寺市は、市名の由来となった総本山善通寺をはじめ、四国八十八ヶ所霊場第 72 番から 76 番までの五つの札所寺院を擁する巡礼の都です。五岳山の連なる肥沃な地に、清らかな湧水を湛えるここ善通寺市は、かつての門前町としての風情を今に伝え、また古くは有岡古墳群などの遺跡を、そして近代では旧陸軍第 11 師団の建造物や善通寺駅舎等の産業遺産を残します。街をてくてく歩く、それだけで私たちは多彩な価値・時代性を持ったいくつもの文化遺産と出会う事ができます。歴史の歩みから学び、その歩みを止める事なく前進し、文化遺産を次の世代へ伝承していくこと。てくてく文化遺産はこれからの歩みを「てくてく」明るく踏み出すためのプロジェクトです。

会場について

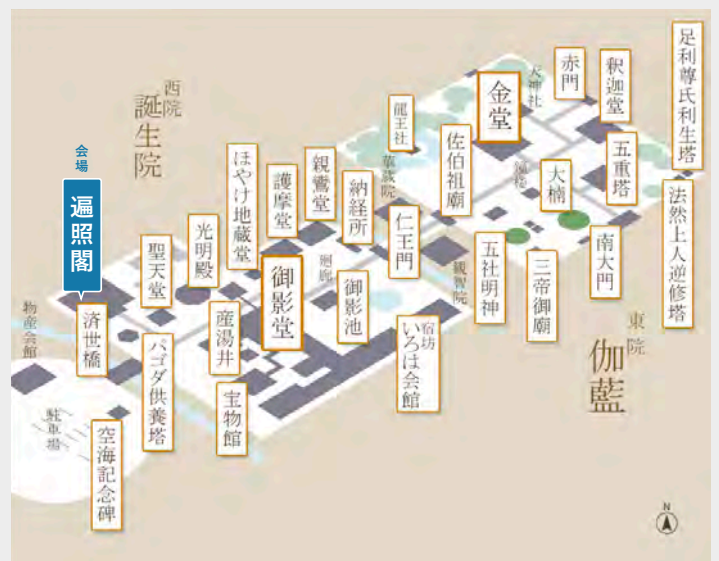
総本山善通寺 遍照閣 2F

〒765-8506 香川県善通寺市善通寺町 3-3-1
Tel : 0877-62-0111(代) Fax : 0877-62-4302
<https://www.zentsuji.com>

公共交通機関でお越しの方○岡山方面より_JR 岡山駅から瀬戸大橋線を経由し JR 善通寺駅までお越しください(約 60 分)○高松方面より_JR 高松駅から予讃線・土讃線で JR 善通寺駅までお越しください(約 60 分)○JR 善通寺駅より徒歩約 20 分/タクシー約 3 分/市民バス(無料)を利用して約 8 分
※バス停「郷土館前」下車し徒歩 3 分

お車でお越しの方○岡山方面より_瀬戸中央自動車道 坂出インターより約 20 分 ○徳島・愛媛方面より_四国横断自動車道 善通寺インターより約 10 分
※駐車場は総本山善通寺の境内の西側に入りがあります

飛行機でお越しの方○高松空港より車で約 50 分※高松から JR 利用の場合は高松空港～JR 高松駅間はバス・タクシー利用で 30～40 分かかります



今回のワークショップについて

日程

2019 年 2 月 3 日 (日)

14 : 00～15 : 30

テーマ

**重要文化財
善通寺伽藍并寺領絵図について(仮)**

講師

守田逸人

香川大学 准教授